

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・ 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	私たちは、多様性を尊重し、理解と共感をもって行動します。 お互いを尊重し、異なる価値観や感情に共感することで、より良いコミュニケーションと協力関係を築きます。 コンプライアンスポリシーの設定。					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	KNTーCTグループは、社会と共存共栄し、持続的な企業活動を営むために、高い倫理観を持ちコンプライアンス体制を維持して違法精神に則った事業活動を行います。 また、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントをはじめとするあらゆるハラスメント行為も容認しません。 ヘルプラインの設置。					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法に則り、適切な労務管理によって労働条件の向上に努めます。 労働災害やカスタマーハラスメントの防止にグループ全体で取り組み、快適な職場環境の形成を促進します。 労働組合との定期的な話し合い。管理部のチェック体制。								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	人権と多様性を尊重し、性別、人種、国籍、宗教、思想、身体上のハンディキャップ、その他個人的な特性に基づいた差別は行いません。 ガイドラインの制定。				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	企業活動の根幹を担う「人」を尊重し、従業員の能力開発や自己実現の機会を提供するよう努めることで、健全な企業風土を醸成します。 各種安全ガイドラインの制定および規定類集の整備。			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	従業員の健康増進やメンタルケアのための諸制度を推進します。 ヘルプラインの設置。管理部による産業医面談制度の設定。			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材の雇用。 定年再雇用制度の推進。 「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画策定。 2025年4月17日「えるぼし(2段階目)」を取得。					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	『健康優良企業(銀)』2025年3月1日認定(更新)。			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	2025年度人材育成プログラム計画の策定(人事部) その他、キャリア研修・テーマ研修・OJT研修など多数設定。 資格取得の支援制度・通信教育有。				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	紙媒体の削減、ごみの分別は日常的に励行。 大型廃棄物は適正に処理。											○	○		○				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	月々の店舗維持費の確認と費用の削減に努める。 カーボンオフセット商品の提供。							○						○					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	二酸化炭素濃度検知器を所内に設置。								○					○	○				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	有害化学物質の使用なし。			○			○					○	○						
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	提供する商品・サービスを通じて国内外の文化や習慣に触れ、現地の観光活性を支援。 地球環境の保全に十分に配慮した事業活動を行うとともに、商品・サービスを通じて環境を守ることの大切さを理解いただく「環境啓発」活動、「環境保全」活動を推進。						○										○		
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○												
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○						○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境														○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○							○				
公正な事業 履行	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○			
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	エコマニアル2022に基づき、古紙パルプ配合率が高いコピー用紙の購入。						○					○	○	○	○	○			
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	全員が社会の一員であることを自覚し、自社の利益のみを追求した一方的な企業活動ではなく、法令ならびに企業倫理の遵守を徹底した、公正かつ誠実な企業活動により社会の期待に応えていくことを最優先とする。コンプライアンスポリシー制定。																	○	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	同業者と、商品代金や取扱料金、取消料などについて協定を結びません。 公正な競争を確保し、カルテルや入札談合を疑われるような行動を行いません。 優越的地位の濫用と疑われるような販売や仕入行為、利益提供要請も厳に戒めます。 公正競争規約の遵守。																	○	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	自社が保有する知的財産権を保護するとともに、業務遂行にあたっては、サービスマークや著作権をはじめとする他人の知的財産権を点検し、侵害を防止。 コンピュータソフトや出版物の違法なコピーは行わず、インターネット上の情報も、ダウンロード時には著作権条項を確認。									○	○								
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	お客さまの個人情報は、個人情報保護関係法令および社内規程を遵守し厳重に管理します。 取引を通じて知り得た情報を、ご本人の同意がある場合や法令に基づく場合等の正当な理由なく、他に漏らすことはありません。 特に個人データの国際的な移転に関しては、現地の法令に基づく手続きを遵守。																	○	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																		○	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○			○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	製品・サービスの安全性 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	商品・サービスの提供にあたっては、現地の治安状況や商品の安全性に関する情報など、情報収集を事前にかつ十分に行い、お客さまの安全確保に努めます。突発的事故や自然災害が発生した際には、安全を最優先に迅速な処置・対策を講じる。			○									○					
29	品質保証 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	パンフレットや募集広告、契約書面で、お客さまに取引条件や商品内容を正確に説明します。 お客様相談センターの開設。									○								
30	環境配慮製品 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	社会課題解決製品・サービス ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	地域への影響への配慮 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	私たちの提供する商品・サービスを通じて国内外の文化や習慣に触れ、現地の観光活性を支援することも重要な社会貢献活動と考えます。				○					○		○			○	○		○
33	社会貢献・地域貢献 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会				○								○			○	○		○
34	地域資源の積極的利用 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	法令遵守 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	法令倫理管理センターを2023年10月に新設し、コンプライアンス強化に努める。																○	
36	内部管理体制 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	2021年以降、総務・広報にて積極的SDGsへの取り組みを奨励。 社内イントラネットでの定期的啓発。 SDGsに適合する商品・コンテンツの開発。									○	○							○
37	法令遵守 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	定期的な社内E-ラーニングを実施。																○	
38	組織体制 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	リスクマネジメント ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	法令倫理管理センターを2023年10月に新設。																○	
40	企業の社会的責任 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	総務部、CSR情報に各種情報を集約。 社内事故・リスクマネジメント・コンプライアンス・個人情報保護など。																○	
41	ステークホルダーとの対話 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	KNT-CTパートナーズ会を通じて弊社の活動状況の共有。																○	○
42	事業継続 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済										○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

[illegible]